

# 株式会社ジェイコムイースト 相模原・大和局 放送番組審議会 概要

2012年度の放送番組審議会は2013年3月27日(水)にJ:COM相模原・大和で開催された。

## <放送番組審議会委員> (五十音順)

ご出席

ご出席

相澤 博様 稲葉 貞明様 渋谷 増夫様

武内 英雄様 水谷 正隆様

柏木 増夫様 (吉川 進様の代理出席)

ご欠席

榎田 達雄様 田所 昌訓様

委員の自己紹介、事業者側から現況報告及びJ:COMチャンネルの報告があった。

## 【質疑応答・意見交換】

(災害情報の発信について)

委員 難視聴地域の津久井、藤野における災害情報発信の準備はどうなっている。

事業者 2015年3月までに整備する予定。

(防災協定の更新について)

委員 FMさがみでは、防災協定に新しい要素を盛り込んで、協定の更新を検討しているが、J:COMでは、どうか？

事業者 災害時のBCP(ビジネスコンティニュープラン)を策定したが、まだ策定したばかりであり、行政との協力体制など今後取り進めていきたい。

(市制60周年に向けた防災訓練)

委員 来年、市制60周年にあたり、相模原市の相模総合補給廠さがみそうごうほきゆうしょうで大掛かりな防災訓練の実施も検討できるのでは。

(J:COMにおけるbonoの事業展開)

委員 bono 相模大野での事業展開を聞きたい。

事業者 4月27日より毎週土曜日、J:COM ギャラリーを公開スタジオとして地域情報系生番組をスタートさせる。また、館内に設置されたデジタル・サイネージ19台に放映するコンテンツの制作と毎日の管理・運用を請け負っている。館内で実施するイベントの様もデジタル・サイネージで生放映が可能である。

(J:COM ギャラリーの使用に関して)

委員 J:COM ギャラリーの使用は有料か？

事業者 無償で利用できる。

(スポーツイベントの情報提供について)

委員 スポーツイベントのPRにあたり、情報提供はどうしたらいいか？特に麻溝公園競技場で行われるイベントを発信したい。

事業者 関東メディアセンター宛に電話、FAX、メールにて連絡をお願いする。年間計画として早めに情報提供いただければ、なお有難い。

(「かながわ駅伝」「クロスカントリー大会」の放送化)

委員 エリアは広がるが、市町村対抗で行われている「かながわ駅伝」を神奈川全域で放送可能か？また、麻溝公園競技場で計画中の小中学生の「クロスカントリー大会」の様も収録でもいいので、テレビで取り上げて欲しい。

事業者 「かながわ駅伝」は、素材としては番組化の検討できる。「クロスカントリー大会」は、まずは地域情報番組内のニューストピックスとして取材対象で検討したい。こちらも年間スケジュールを提供いただきたい。

(相模原市行政番組枠の拡大とデジタル・サイネージ活用)

委員 行政番組編成枠の拡大を検討できないか。また、市制60周年に向けてデジタル・サイネージを活用した情報発信も検討いただきたい。

事業者 放送枠の拡大は、別途行政との話し合いで検討させていただきたい。

デジタル・サイネージは、コミュニティチャンネルとの連携により、「bono 相模大野」を受け皿とした対応を検討したい。

(停電時の番組送出)

委員 BCPでは、停電時に、自家発電で3日間程度の番組送出が可能なのか？

事業者 グループ局である仙台キャベツ局の震災事例などを基にBCPを策定している。コミュニティチャンネルで出来ることを検証していきたい。

(「いきいきプロジェクト」、イベント「歌と踊りの会」について)

委員 「いきいきプロジェクト」の講師は現在、何名いるのか？講師から意見を吸い上げているのか？J:COM マガジンから「いきいきプロジェクト」の掲載が削除されているが、復活を希望する。また、J:COM の認知、営業 PR も絡めて、高齢者向けに「歌と踊りの会」開催を提案したい。

事業者 「いきいきプロジェクト」の講師は現在 6 名おり、ご意向を伺っているところ。

マガジン掲載は、紙面の統廃合のため、ホームページのみでの情報告知となった。

紙面掲載の復活、イベント開催については、検討する。 →高齢者は PC を見ないので、紙面掲載が欲しい

(マカフィーの申し込み電話混雑について)

委員 電話でマカフィーの申し込みをした際、なかなかつながらなかった。改善を。

事業者 マカフィーへの切替時には電話が混雑し、ご迷惑をおかけしたが、現在では収束しており、受電率も改善の報告を受けている。直近での受電率については再度確認し、改善に努める。

閉会(委員)

年度末の忙しいところ、ご出席いただき感謝している。以上で放送番組審議会を閉会する。

以上